

令和2年度 決 算 報 告
◆社会福祉法人 高岡市身体障害者福祉会

貸借対照表(法人全体)

令和3年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
勘 定 科 目	金額(円)	勘 定 科 目	金額(円)
流動資産	890,386,266	流動負債	119,700,053
固定資産	801,461,196	固定負債	0
基本財	414,496,031	負債の部合計	119,700,053
その他の固定資産	386,965,165	純資産の部	
		基金	14,968,695
		国庫補助金等特別積立金	278,063,163
		その他の積立金	182,876,603
		次期繰越活動増減差額	1,096,238,948
		(当期活動増減差額)	7,083,382
		純資産の部合計	1,572,147,409
資産の部合計	1,691,847,462	負債及び純資産合計	1,691,847,462

事業活動計算書(法人全体)

(自)令和2年4月1日～(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		
サービス活動増減の部		
サービス活動収益計(1)		1,148,935,958
サービス活動費用計(2)		1,144,925,932
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		4,010,026
サービス活動外増減の部		
サービス活動外収益計(4)		3,111,006
サービス活動外費用計(5)		37,631
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		3,073,375
経常増減差額(7)=(3)+(6)		7,083,401
特別増減の部		
特別収益計(8)		8,050,750
特別費用計(9)		8,050,769
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 19
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		7,083,382
繰越活動増減差額の部		
前期繰越活動増減差額(12)		1,089,155,566
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		1,096,238,948
基本金取崩額(14)		0
その他の積立金取崩額(15)		0
その他の積立金積立額(16)		0
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		1,096,238,948

資金収支計算書(法人全体)

(自)令和2年4月1日～(至)令和3年3月31日

(単位:円)

勘 定 科 目		
事業活動による収支		
事業活動収入計(1)		1,152,046,964
事業活動支出計(2)		1,109,921,957
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		42,125,007
施設整備等による収支		
施設整備等収入計(4)		8,050,750
施設整備等支出計(5)		53,846,310
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 45,795,560
その他の活動による収支		
その他の活動収入計(7)		30,000,000
その他の活動支出計(8)		0
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		30,000,000
予備費(10)		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		26,329,447
前期末支払資金残高(12)		784,819,475
当期末支払資金残高(13)=(11)+(12)		811,148,922

監 査 報 告 書

令和 3 年 5 月 19 日

社会福祉法人高岡市身体障害者福祉会
理 事 長 笠 島 學 殿

監 事

廣嶋康雄 

令和 2 年度会計期間に係る事業報告、計算書類、これらの附属明細書、その他理事の職務執行監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

当法人の監事は 2 名ですが、監事 山岸和夫氏が病気の療養に専念することが必須な状況にあるため、令和 2 年事業年度に関する監査の職務については、監事 廣嶋康雄 が執行しました。

但し、2 名の監事は、令和 2 年度の理事会に出席し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的な報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及び、その附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産、収支及び純資産の増減状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 財産目録は社会福祉法人会計基準に準拠しており、計算書類と整合して作成されています。

以 上